

2022 年度史学地理学科(1 年生)履修にあたっての注意

(1)履修制限単位について

- ・履修上限は実習科目等を除き年間 48 単位(半期上限 30 単位)。
- ※地理学実習、考古学実習、生涯スポーツⅢ・Ⅳ、ジョブインターンシップ、海外研修等は 48 単位を超えて履修可。
- ・履修制限単位に注意して、履修登録を行うこと。

(2)科目の履修登録について

- ・便覧・時間割・シラバスを熟読し、履修計画を立てること。
- ・「文学部 2022 年度履修登録について」を熟読し、履修登録をすること。
- ・必修科目の重複が起こった場合は、すみやかに文学部事務室へ相談すること。
- ・履修希望人数により、科目によっては履修制限が発生するので、その場合は結果を Oh-o! Meiji で発表する。
- ・履修上限エラー等の事務室からの呼出に応じない場合、事務室側で登録科目の強制削除を行うので注意すること。
- ・履修登録をする際は、時間割記載されている科目の入学年度に注意すること。

(3)専攻必修科目(一部選択科目を含む)について

【日本史学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(日本史)A・B	専攻別ガイダンスで指示を受けること。

【アジア史専攻】

科目名	注意点
基礎演習(アジア史)A・B	専攻別ガイダンスで指示を受けること。

【西洋史学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(西洋史)A・B	事前登録科目となっているため、必ず事前登録を行うこと。(A・B 同一教員)
原書講読 A・B	事前登録科目となっているため、必ず事前登録を行うこと。(A・B 同一教員)

【考古学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(考古学)A・B	出席番号で振り分けを行う。出席番号前半が藤山先生(水 3 限)、後半は若狭先生(木 5 限)。詳細は専攻別ガイダンスで指示を受けること。
考古学実習 I A・B	本登録期間に履修登録すること。専攻別ガイダンスで指示を受けること。

【地理学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(地理学)A・B	専攻別ガイダンスで指示を受けること。
地理学実習 I	専攻別ガイダンスで指示を受けること。

(4)外国語科目について

- ・入学時に選択した外国語は事務室側で事前登録する。
- ・4 月 7 日(英語は 4 月 14 日)以降に Oh-o! Meiji「クラスウェブ」から自分のクラスを確認すること。外国語の変更は不可。
- ・再履修は事務室では登録しないので各自「WEB 履修本登録期間」に登録すること。

(5)ウェルネス科目について

- ・ウェルネスライフ論(金 1 限)は、必ず指定されたクラス(専攻ごと)を時間割で確認すること。(履修登録は事務室側で行う)
- また、専攻によっては出席番号でクラスが分かれることもあるので、各自確認すること(下記参照)

専攻	A	B
日本史学	1~45 番(日史 A)	46 番~(日史 B)

※上記以外の専攻は出席番号でのクラス分けはない。

- ・時間割に表示されている専攻略称を参照に自専攻のクラスに出席すること。
- ・ウェルネススポーツ A・B は、必ず初回の授業に出席し、その際に決定したクラスを履修すること。
- ・詳細はウェルネスガイダンス資料を確認すること。

(6)他学部履修について

- ・履修する際は、履修上限に従い、科目設置学部の事務室に履修可否を確認すること。

(7)資格課程科目履修者への注意事項

- ・「日本国憲法」は、文学部の WEB 履修登録システムから登録すると卒業要件単位に含まれ、資格課程の WEB 履修登録システムから登録すると、卒業要件単位には含まれない(履修上限にも含まれない)
- ・「教育基礎論」「教育心理学」「教育行政学」「学校の制度と経営」は自動的に卒業要件単位に含まれる(履修上限にも含まれる)

(8)3 年次への進級条件について

- ・2 年次終了までに 40 単位以上修得しないと、3 年次に進級できないので注意すること。

2022 年度史学地理学科(2 年生)履修にあたっての注意

(1)履修制限単位について

- ・履修上限は実習科目等を除き年間 48 単位(半期上限 30 単位)。
- ・※地理学実習、考古学実習、生涯スポーツⅢ・Ⅳ、ジョブインターンシップ、海外研修等は 48 単位を超えて履修可。
- ・履修制限単位に注意して、履修登録を行うこと。

(2)科目の履修登録について

- ・必修科目の重複が起こった場合は、すみやかに文学部事務室へ相談すること。
- ・履修希望人数により、科目によっては履修制限が発生するので、その場合は結果を Oh-o! Meiji で発表する。
- ・履修上限エラー等の事務室からの呼出に応じない場合、事務室側で登録科目の強制削除を行うので注意すること。
- ・履修登録をする際は、時間割記載されている科目の入学年度に注意すること。

(3)専攻必修科目(一部選択科目を含む)について

【日本史学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(日本史)A・B	未修得者は、1 年生クラスの指定教員クラスを履修すること。
史料演習(日本史)A・B	希望するクラスを本登録期間に登録すること。
文献講読 A・B(日本史)	希望するクラスを本登録期間に登録すること。

【アジア史専攻】

科目名	注意点
基礎演習(アジア史)A・B	未修得者は、1 年生クラスの中から履修すること。
史料演習(アジア史)A・B	専攻別ガイダンスで指示を受けること。

【西洋史学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(西洋史)A・B	事前登録科目となっているため、未修得者は必ず事前登録を行うこと。
原書講読 A・B	事前登録科目となっているため、未修得者は必ず事前登録を行うこと。
史料演習(西洋史)A・B	事前登録科目となっているため、必ず事前登録を行うこと。

【考古学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(考古学)A・B	未修得者については専攻別ガイダンスで指示を受けること。
考古学実習 II A・B	本登録期間に履修登録すること。専攻別ガイダンスで指示を受けること。
考古学研究法 I A・B	専攻別ガイダンスで指示を受けること。(授業実施は駿河台キャンパス)
考古学研究法 II A・B	

【地理学専攻】

科目名	注意点
基礎演習(地理学)A・B	専攻別ガイダンスで指示を受けること。
地理学研究法 A・B	専攻別ガイダンスで指示を受けること。(授業実施は駿河台キャンパス)
地理学実習 I・II	専攻別ガイダンスで指示を受けること。

(4)外国語科目について

- ・入学時に選択した外国語は事務室側で事前登録する。
- ・4 月 7 日以降に Oh-o! Meiji「クラスウェブ」から自分のクラスを確認すること。外国語の変更は不可。
- ・再履修は事務室では登録しないので各自「WEB 履修本登録期間」に登録すること。

(5)外国語科目の再履修について

- ・再履修は「WEB 履修本登録期間」に、下記表の通り各自登録すること。科目重複等の場合は、文学部事務室に来ること。
- ・WEB 履修上では、同じ科目が I と II で表示されるので、自分の修得状況に合わせて選択すること。

科目名	所属(専攻・学科)	曜日時限	担当者	備考
ECS	全	土 3	池田先生	2 コマ再履修が必要な学生は、両方履修すること
EPW	全	土 4	西浦先生	
ドイツ語 I A・B	ドイツ文学専攻	金 3	大山先生	1 コマ再履修が必要な学生は、再履修が I か II なのか確認して選択すること。2 コマ再履修が必要な学生は、両方履修すること。
ドイツ語 II A・B	ドイツ文学専攻	水 1	金子先生	
ドイツ語 I / II A・B	ドイツ文学専攻以外	水 3	野口先生	2 コマ再履修が必要な学生は、加えて金 3 か水 1 を履修すること。
フランス語 I / II A・B	フランス文学専攻	1 年クラスを出来る限り履修すること。		
	文学科(フ文以外)	木 6	中村先生	2 コマ再履修が必要な学生は、両方履修すること。
	史学地理・心理社会	金 6	宮川先生	
中国語 I / II A・B	全所属共通	2021 年度在籍し「F」評価だった学生は、1 年生クラスの中で、事務側で履修登録を行う。履修登録がされていない、必修等と重複がある場合は事務室へ相談すること		
ロシア語 I / II A・B	全所属共通	前年度と同じクラスを履修すること。		
朝鮮語 I / II A・B	全所属共通	前年度と同じクラスを履修すること。		
スペイン語 I / II A・B	文学科	火 2	石原先生	2 コマ再履修が必要な学生は、両方履修すること。
	史学地理・心理社会	土 3		

(6)ウェルネスライフ論及びウェルネススポーツの再履修について

- ・下記表の通り各自登録すること。科目重複等の場合は、文学部事務室に来ること。

科目名	所属	曜日時限	担当者	備考
ウェルネススポーツ A・B	全	月 3 木 3(秋のみ)	劉先生 宮脇先生	2 年次編入生で、ウェルネス(実技)の単位認定がされなかった場合は、このクラスを履修すること。
ウェルネスライフ論 春学期のみ	史学地理 心理社会	月 6	佐賀先生	2 年次編入生で、ウェルネス(理論)の単位認定がされなかった場合は、金 1 限の所属専攻クラスを履修すること。

(7)他学部履修について

- ・履修する際は、履修上限に従い、科目設置学部の事務室に履修可否を確認すること。

(8)資格課程科目履修者への注意事項

- ・「日本国憲法」は、文学部の WEB 履修登録システムから登録すると卒業要件単位に含まれ、資格課程の WEB 履修登録システムから登録すると、卒業要件単位には含まれない(履修上限にも含まれない)
- ・「教育基礎論」「教育心理学」「教育行政学」「学校の制度と経営」は自動的に卒業要件単位に含まれる(履修上限にも含まれる)

(9)3 年次への進級条件について

- ・2 年次終了までに 40 単位以上修得しないと、3 年次に進級できないので注意すること。